

この度は、「車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ」をお求めいただきまして、誠にありがとうございます。

本書には、製品の使い方と使用上の注意事項について記載しています。

ご使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください。

また、本書はいつでも見られるところに大切に保管してください。

用途

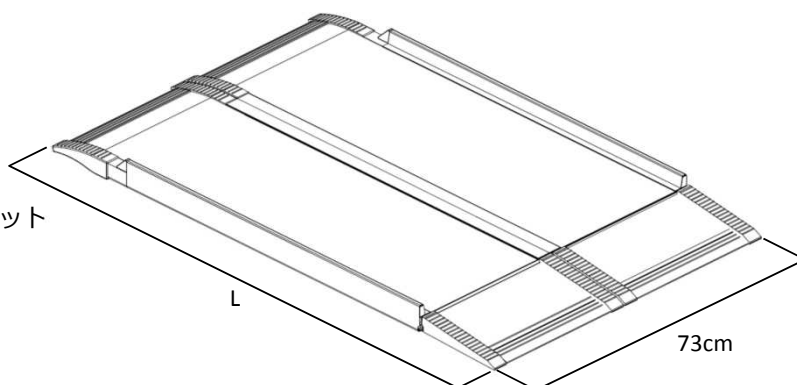
車いす専用の可搬形スロープです。
それ以外の用途には使用しないでください。

製品

製品名	L	重さ
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ 700	7 0 cm	5.5 kg
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ 800	8 0 cm	6.5 kg
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ 900	9 0 cm	7.5 kg
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ1000	1 0 0 cm	6.0 kg
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ1100	1 1 0 cm	7.0 kg
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ1200	1 2 0 cm	8.0 kg
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ1300	1 3 0 cm	8.5 kg
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ1400	1 4 0 cm	9.5 kg
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ1500	1 5 0 cm	8.0 kg
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ1600	1 6 0 cm	9.0 kg
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ1700	1 7 0 cm	1 0.0 kg
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ1800	1 8 0 cm	1 0.5 kg
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ1900	1 9 0 cm	1 1.5 kg
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ2000	2 0 0 cm	1 1.0 kg
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ2100	2 1 0 cm	1 2.0 kg
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ2200	2 2 0 cm	1 3.0 kg
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ2300	2 3 0 cm	1 3.5 kg
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ2400	2 4 0 cm	1 4.5 kg
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ2500	2 5 0 cm	1 4.0 kg
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ2600	2 6 0 cm	1 5.0 kg
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ2700	2 7 0 cm	1 6.0 kg
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ2800	2 8 0 cm	1 6.5 kg
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ2900	2 9 0 cm	1 7.5 kg
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ3000	3 0 0 cm	1 8.5 kg

[付属品]

- ・フレックス端パーツ(内) 1セット
- ・補助脚 2脚
- 《フレックス本体(S・M・L)
に同梱》
- ・組立用角棒 1本
- ・持ち運びベルト 1本



特徴

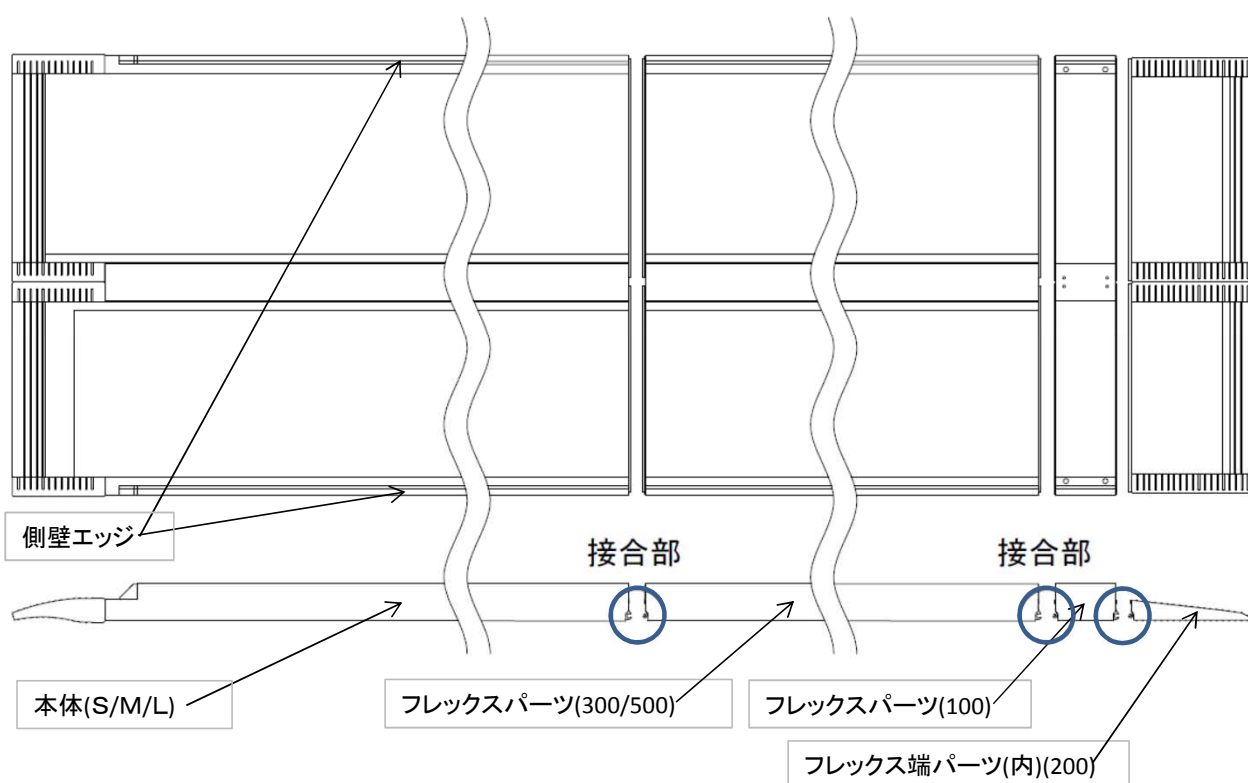
フレックス本体(S・M・L)にフレックスパーツを分離・追加する組み合わせによって、10cm単位で各サイズのスロープをつくることができます。

仕様

製品名	品番コード	TAISコード
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ 700	631-070	01235-000052
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ 800	631-080	01235-000053
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ 900	631-090	01235-000054
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ1000	631-100	01235-000055
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ1100	631-110	01235-000056
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ1200	631-120	01235-000057
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ1300	631-130	01235-000058
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ1400	631-140	01235-000059
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ1500	631-150	01235-000060
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ1600	631-160	01235-000061
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ1700	631-170	01235-000062
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ1800	631-180	01235-000063
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ1900	631-190	01235-000064
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ2000	631-200	01235-000065
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ2100	631-210	01235-000066
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ2200	631-220	01235-000067
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ2300	631-230	01235-000068
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ2400	631-240	01235-000069
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ2500	631-250	01235-000070
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ2600	631-260	01235-000071
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ2700	631-270	01235-000072
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ2800	631-280	01235-000073
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ2900	631-290	01235-000074
車いす用スロープ段ない・スフレックスタイプ3000	631-300	01235-000075

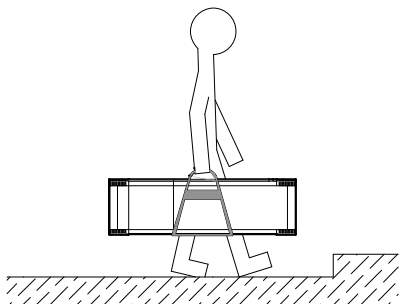
本体構造

※組み合わせ一例

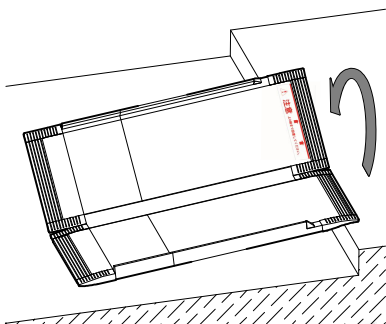


使用方法

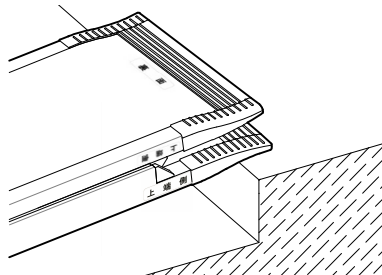
- ① 二つ折の状態で取手を持ち、運びます。



- ③ 片面を引き上げてください。



- ② 「この線まで設置してください」シールを目印に、上端部から5 cm以上掛けて設置します。

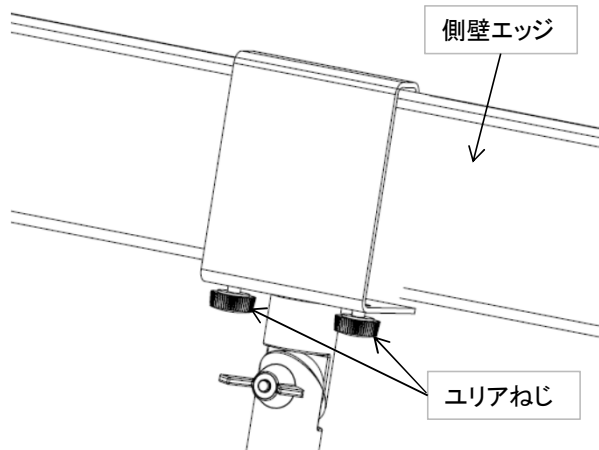


- ④ ズレ、がたつきのないこと確認し、使用してください。

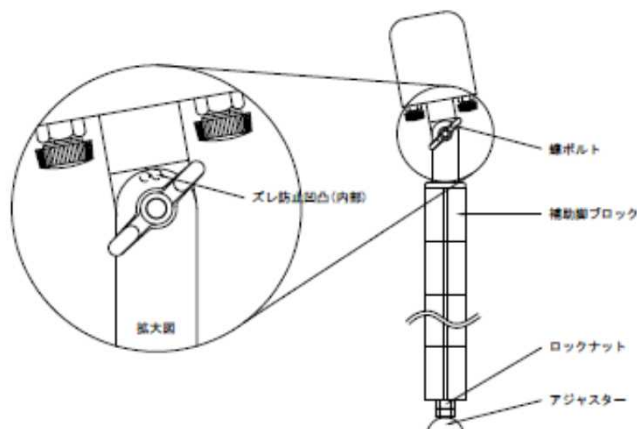
※収納する場合は設置手順の逆の操作をしてください。

補助脚(同梱付属品) ※入数2脚(フレックス本体に同梱)

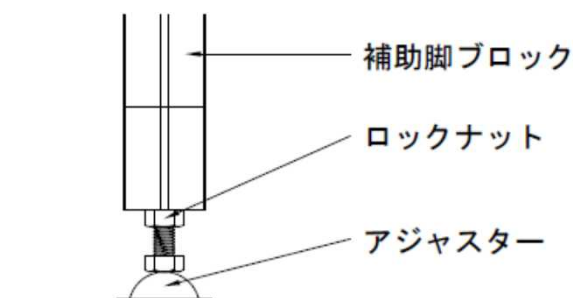
- ① ユリアねじが緩んでいることを確認し、スロープ全長の中央あたりの側壁エッジに掛け、密着させた状態で、ユリアねじを強く締めてください。



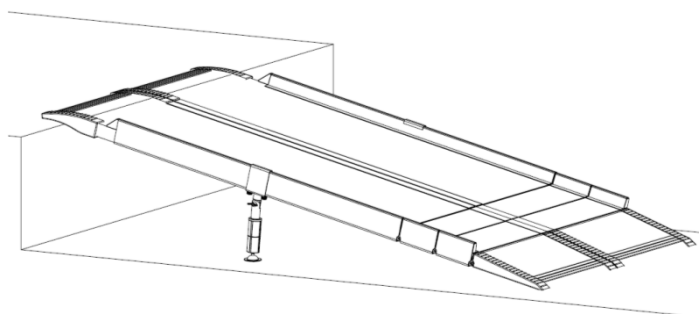
- ② 首振り部分にはズレ防止の凹凸があります。右10度または左10度に固定されますので、三角ツマミを緩め、地面に対して垂直に近い方に凹凸を合わせ、三角ツマミを強く締めてください。



- ③ 必要な補助脚の長さに補助脚ブロックの数を調整し、アジャスターのボルトで地面までの微調整を行ってください。アジャスターのボルトを伸ばした場合は、必ずロックナットを強く締めて固定してください。



- ④ 両サイドに取り付け、補助脚がしっかりと固定されていることを確認して使用してください。



持ち運びベルト(同梱付属品) ※入数 1

スロープの持ち運び用の取っ手としてお使いいただける持ち運びベルトを同梱しています。

スロープ全長の中央のバランスが取れる位置に合わせてください。

二つ折り状態のスロープを包み込むようにして使用してください。



適用段差

スロープの勾配が急になると、車いすの使用者や介助者にも危険がおよびます。



段差の高さやご使用になる状況に合わせてスロープをお選びください。

適用段差の目安として、下の表をご参考ください。




製品サイズ \ 用途別目安	自力走行(約 5°)	介助者同伴(約10°)	最大段差(約15°)
フレックスタイプ 700	6 c m	12 c m	19 c m
フレックスタイプ 800	7 c m	14 c m	21 c m
フレックスタイプ 900	8 c m	16 c m	24 c m
フレックスタイプ 1000	9 c m	17 c m	26 c m
フレックスタイプ 1100	10 c m	19 c m	29 c m
フレックスタイプ 1200	10 c m	21 c m	31 c m
フレックスタイプ 1300	11 c m	23 c m	34 c m
フレックスタイプ 1400	12 c m	25 c m	37 c m
フレックスタイプ 1500	13 c m	26 c m	40 c m
フレックスタイプ 1600	14 c m	28 c m	42 c m
フレックスタイプ 1700	15 c m	30 c m	45 c m
フレックスタイプ 1800	16 c m	32 c m	47 c m
フレックスタイプ 1900	16 c m	33 c m	50 c m
フレックスタイプ 2000	17 c m	35 c m	53 c m
フレックスタイプ 2100	18 c m	37 c m	55 c m
フレックスタイプ 2200	19 c m	40 c m	58 c m
フレックスタイプ 2300	20 c m	41 c m	60 c m
フレックスタイプ 2400	21 c m	42 c m	63 c m
フレックスタイプ 2500	22 c m	44 c m	65 c m
フレックスタイプ 2600	23 c m	46 c m	68 c m
フレックスタイプ 2700	23 c m	47 c m	71 c m
フレックスタイプ 2800	24 c m	49 c m	73 c m
フレックスタイプ 2900	25 c m	50 c m	76 c m
フレックスタイプ 3000	26 c m	52 c m	78 c m

使用上のご注意


製品を安全に使用していただくために、特に守っていただきたい注意事項を記載しています。
ご使用前に必ず読んでいただき、理解した上でご使用いただきますようお願いいたします。

 警告	誤った取り扱いをすると、生命にかかわる傷害や物的損害を招くおそれがあります。
 注意	誤った取り扱いをすると、軽度の傷害や物的損害を招くおそれがあります。

取扱い上のご注意

 警告	<ul style="list-style-type: none">・この製品は車いす専用の段差解消スロープです。ほかの用途で使用しないでください。・安全のため、以下の使用はしないでください。<ul style="list-style-type: none">3mを超えるサイズでの使用。組み合わせ表以外の順番や組み合わせでの使用。フレックスパーツ間の接合部を折り曲げた状態での使用。
 注意	<ul style="list-style-type: none">・1m以上のサイズで3つ以上のパーツの組み合わせの場合は、必ず付属の補助脚を両サイドに取り付けてください。・衝撃荷重はかけないようにご注意ください。・取扱説明書にない分解をしたり、修理・改造をしないでください。
 注意	<ul style="list-style-type: none">・アンカー等でスロープを固定しないでください。・走行面が破損するおそれがありますので、ハイヒールや傘のような突起物で衝撃を与えないでください。・屋外に長時間置きますと、砂が着いたり、太陽光により高温になり、ゴム、樹脂等が劣化しやすくなるのでご注意ください。・設置、収納する際に、指を挟みこまないようにご注意ください。・車いすのステップ及び転倒防止金具の調整が不十分な場合は、本体走行面を傷つけることがあります。接触しないように調整を行った上で使用してください。

使用上のご注意

 警告	<ul style="list-style-type: none">・スロープの設置・収納は必ず介助者がおこなってください。・スロープを設置する際には事前に設置面の状態を確認してください。(砂、雪、氷、凹凸面など滑りやすい場所や不安定な場所への設置はしないでください。)・走行面に砂や異物の付着がないこと、傷等の異常がないことを確認してください。・暗い場所での使用はしないでください。・公道などの道路近くでスロープを使用する場合には、スロープが道路にはみ出さないようにしてください。スロープが道路にはみ出ると、車両や人の安全な通行を妨げ、事故につながるおそれがあります。・700～900サイズの場合、フレックス端パーツの接合部まで完全に段差に掛けて設置してください。・設置後、用途に応じた必要位置が設置面に掛かっていること、ズレ・がたつきがないことを確認してください。・使用する前に各部を点検した後、使用してください。
---	--

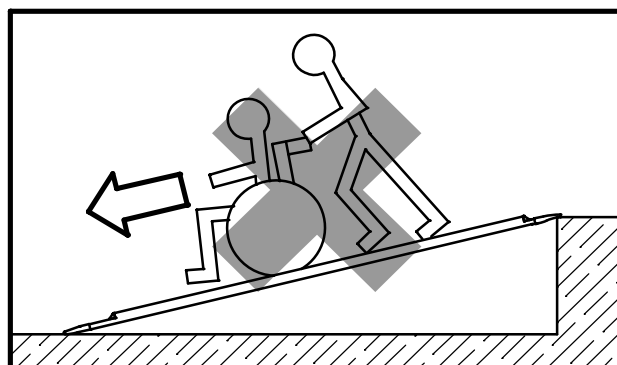
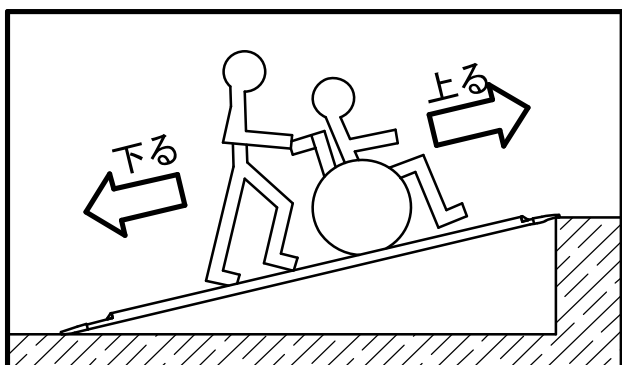


注意

- ・スロープを運搬する際は、持ち運びベルトを持ち、人や物に接触しないよう、前後左右を確認しながらおこなってください。
- ・長く使用していただくために、引きずったりしないようにご注意ください。
- ・指挟み防止や体への負担を低下させるため、スロープの開閉操作は、設置場所に置いた状態でおこなってください。
- ・走行面のみに滑り止め加工を施しています。表裏を確認のうえ使用してください。
- ・製品の一部に剥がれ・割れ・変形等の異常や劣化がある場合は、直ちに販売店に修理または交換を依頼してください。

走行上のご注意

スロープを上る時は、介助者が後ろから支えるようにして前向きで上がってください。
下る時は介助者が後ろ向きになり、後ろから支えるようにして下りてください。



警告



- ・スロープ中央に、ゆっくりとまっすぐに進入してください。
急いで進入すると、衝撃でスロープががたついたり、跳ねたりして危険です。また、斜めのまま進入すると脱輪しやすくなり、転倒のおそれがあります。
- ・スロープの走行面で急停止しないでください。スロープがずれて落下するおそれがあります。
- ・スロープの傾斜角度が急になると危険です。適用段差表（P.4）を参考に、適した長さのスロープを使用してください。
- ・スロープを歩行する方は、滑りにくく安定した履き物をご利用下さい。
（危険な履き物：ハイヒール、ゲタ、サンダルなど）



注意


- ・スロープ中央にゆっくりと進入してください。
- ・車いすの車輪が側壁エッジに当たらないよう、まっすぐに走行してください。
- ・車いすに乗っている方およびその介助者以外は乗らないでください。

保管方法

 警告	・二つ折り状態で、横に立たせるまたは、寝かせた状態で保管してください。
 注意	・屋内に保管してください。 ・ご使用後は汚れを落とし、二つ折り状態で保管してください。 ・直射日光の当たる場所や高温（60℃以上）になる場所、または湿度の高い場所で保管しないでください。変形や故障の原因になります。

お手入れの方法

清掃は毛先の柔らかいブラシで行ってください。
汚れがあるときは水洗いし、風通しが良い場所で日陰干しをしてください。
汚れがひどいときは、一般家庭用の中性洗剤を使用してください。

 警告	<p>以下のものは使用しないでください。</p> <div><ul style="list-style-type: none">・酸性洗剤、塩素系洗剤、アルカリ性洗剤・シンナー、油類などの有機溶剤・クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤・研磨剤入りのスポンジ、たわし、ブラシ・高圧洗浄機</div> <p>・オゾン殺菌や蒸気殺菌をしないでください。</p>
--	---

製品を傷つけるものを使用しないでください。
製品が劣化、破損し事故につながるおそれがあります。

保証書

この製品の保証期間は、お買い上げの日より1年間です。
お客様が取扱説明書等の注意書きに従った使用状態で、保証期間内に破損や故障をした場合に本保証書記載内容により無料修理致します。

1. 下記に該当する場合は、保証期間内でも有料修理になります。
 - 1) 使用上の誤りや不注意、改造、修理などによる故障または損傷。
(車いす以外で使用了した場合、耐質量を超えた使用や設置ミス等の誤使用)
 - 2) 弊社が示す説明書に基づいた組立て、施工、維持管理を行わなかった場合の故障または損傷。
 - 3) 時間の経過や部品の消耗などによる不具合。
 - 4) 火災、地震、落雷、風水害、塩害、ガス害、異常電圧など天災地変による故障または損傷。
 - 5) お買い上げ後の移動や落下などによる故障または損傷。
 - 6) その他、製造者の責任でない原因や製造者以外の故意・過失によると判断される故障または損傷。
 - 7) 本保証書のご提示がない場合。
 - 8) 本保証書のお買い上げ日、販売店の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
2. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
3. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

<個人情報の取扱いについて>

- 1) 保証書にご記入いただいた住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動やその後の安全点検活動のために利用いたします。
本書にてお預かりするお客様の個人情報をお客様の同意を得ることなく、第三者に提供または開示いたしません。
- 2) 修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を委託する場合、当社と同等の水準でお客様の個人情報を取り扱うように管理いたします。

お買い上げ日	年 月 日	お客様
保証期間	1 年間	ご住所 〒
品 名		
販売店		ご芳名
		TEL

上表に記入のない場合は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認下さい。もし記入のない場合はお買い上げの販売店にお申し出ください。

修理・お取扱いなどのご相談は、まずお買い上げの販売店にお申し付けください。

※商品の改良のため、仕様や外観、価格は予告なく変更する場合があります。

15.1



<http://www.sk-shikoku.co.jp>

本 社 工 場	〒769-2402 香川県さぬき市津田町鶴羽1118-15 TEL (0879)42-1111 (代) FAX (0879)42-1112
東 京 支 店	〒130-0012 東京都墨田区太平1-2-11 朝日ビル3F TEL (03)6847-9371 (代) FAX (03)6847-9372
名古屋営業所/ 物流センター	〒475-0836 愛知県半田市青山7-6-9 TEL (0569)22-4818 FAX (0569)22-4819